

こども青少年・教育委員会資料
平成 24 年 12 月 17 日
教 育 委 員 会 事 務 局

平成 24 年度 中学校昼食のモデル実施に関する調査結果報告

平成 24 年 12 月

横浜市教育委員会

調査の概要

1 調査目的

平成23年度に実施した「中学校の昼食に関するアンケート」や「意見交換会」の結果を踏まえ、平成24年度に校内で弁当販売等を行っていない学校を対象に調査協力校を定め、昼食のモデル試行を実施した。試行した昼食について生徒、保護者、教員の意向及び課題等を把握し、今後の中学校昼食の在り方を検討するにあたっての資料とする。

2 モデル実施後のアンケート調査

(1) 調査対象及び回答結果

	対象者数	有効回収数	有効回収率
モデル試行校の生徒	3,798人	2,675人	70.4%
モデル試行校の保護者	3,798人	759人	20.0%
モデル試行校の教員	216人	117人	54.2%
合計	7,812人	3,551人	45.5%

(2) 調査時期

各校モデル試行実施終了後の調査を実施。

3 モデル実施内容及び結果

平成23年度に実施した「中学校の昼食に関するアンケート調査」や意見交換会の結果を踏まえ、次の6種類の弁当及び昼食の提供の実施。

- 1 栄養バランス弁当 : 栄養バランスやカロリー計算をした弁当
- 2 ヘルシー弁当 : いろいろなおかずが少しずつ入っているカロリーの少ない弁当
- 3 選べる弁当 : 数種類から選べる弁当
- 4 温かい弁当 : 加熱カートを使用した温かい弁当
- 5 インターネット注文弁当 : 各家庭でインターネットを利用し注文する弁当
- 6 小学校の給食室で調理した昼食 : 小学校の給食施設で調理した昼食を運搬し、希望する生徒に提供する昼食

弁当・昼食の種類	栄養バランス弁当	ヘルシー弁当	選べる弁当		温かい弁当	インターネット注文弁当				小学校の給食室で調理した昼食(※)
注文方法 注文締切	現金を持参し学校で注文 前日		現金を持参し学校で注文 当日		現金を持参し 学校で注文 前日	各家庭で、インターネット注文 後日、自宅に届く請求書で支払 前日				献立表配付後、受付期間に 代金とともに事前注文
値段	480円	350円	330円～480円 (7種類)		400円	500円				650円
学校名 (区名)	境本中学校 (戸塚区)	矢向中学校 (鶴見区)	境本中学校 (戸塚区)	旭北中学校 (旭区)	矢向中学校 (鶴見区)	旭北中学校 (旭区)	青葉台中学校 (青葉区)	大島中学校 (中区)	六ツ川中学校 (南区)	霧が丘中学校 (緑区)
実施期間	7月5日(木) ～ 7月11日(水)	6月26日(火) ～ 7月13日(金)	6月25日(月) ～ 7月4日(水)	7月5日(木) ～ 7月13日(金)	6月26日(火) ～ 7月13日(金)	6月25日(月) ～ 7月4日(水)	6月25日(月) ～ 7月13日(金)	6月26日(火) ～ 7月12日(木)	6月26日(火) ～ 7月11日(水)	9月25日(火) ～ 10月5日(金)
生徒数 (H24.5.1)	637名	586名	637名	530名	586名	530名	549名	352名	565名	293名
1日あたり平均 注文数(食)	28	5	104	69	10	4	6	3	4	5

(※) 小学校の給食室で調理した昼食
食品衛生法上の営業許可をとり、実施した。

<注意点>

- ・ 調査結果の比率は小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が100%にならないことがある。
- ・ 複数回答が可能な設問では、回答の合計は100%を上回る場合がある。
- ・ クロス集計では、それぞれの無回答者を除いた数で表す。
- ・ 調査結果において、「昼食」に関する表記であっても、「弁当」と表記する場合がある。

アンケート調査結果の特徴

I 試行した弁当を注文しなかった生徒の回答

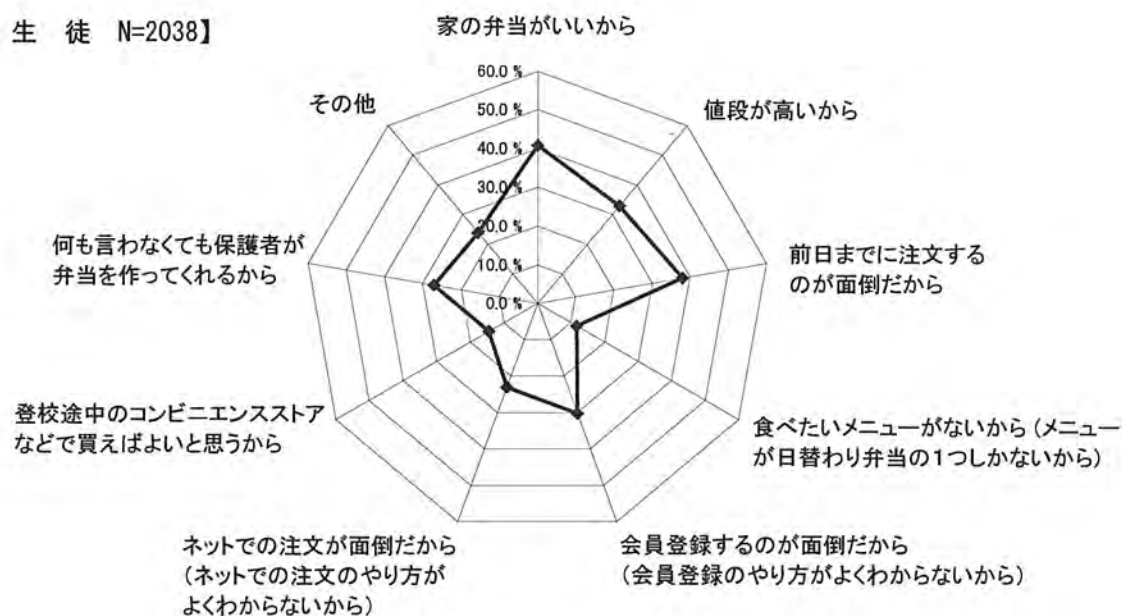
1 生徒が弁当を注文しなかった理由

(問) 注文しなかった理由は何ですか。(複数回答可)

注文しなかった理由として、全体では「家の弁当がいいから」(40.8%)がもっとも高く、「前日までに注文するのが面倒だから」(38.0%)、「値段が高いから」(32.9%)と続く。男女別に見ると、「家の弁当がいいから」と回答したのは女子が多く、「前日までに注文するのが面倒だから」は男女がほぼ同じ割合で、「値段が高いから」と回答したのは男子が多い。

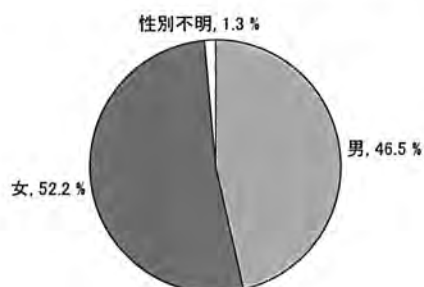
「家の弁当がいいから注文しなかった」という回答がもっとも多いこと及び、平成23年度の調査で9割以上の生徒が「家庭から、毎日、または週に3～4回弁当を持参している」と回答していることから、家庭からの弁当持参が定着している。

【生徒 N=2038】



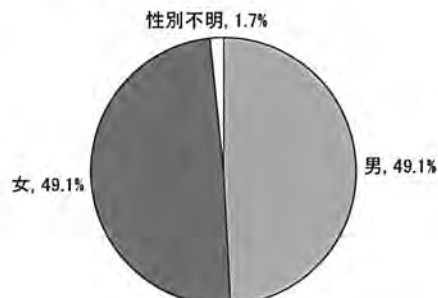
「家の弁当がいいから」×性別

N=831



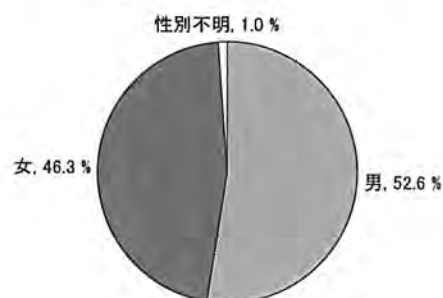
「前日までに注文するのが面倒だから」×性別

N=584



「値段が高いから」×性別

N=671



2 どのような弁当なら注文しますか。

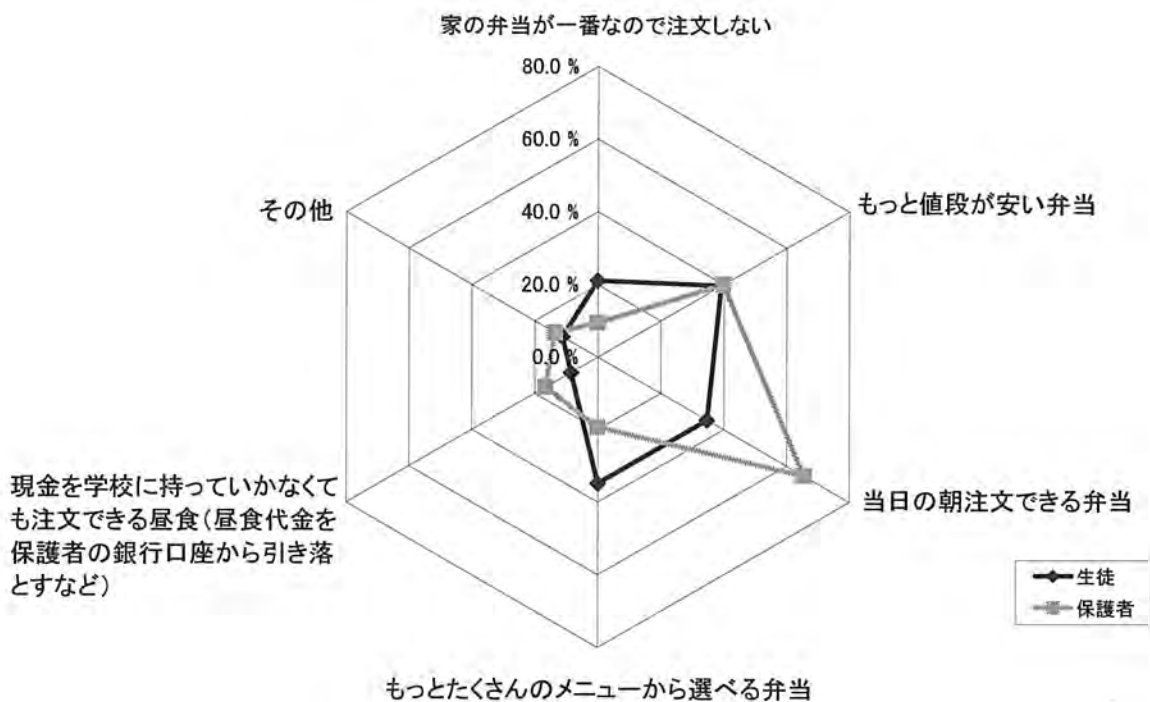
(問)もし学校で注文するとしたら、どのような弁当なら注文しますか(複数回答可)

全体では「もっと値段が安い弁当」が(39.4%)がもっとも高く、「もっとたくさんのメニューから選べる弁当」(34.8%)、「当日の朝注文できる弁当」(34.7%)と続く。「家の弁当が一番なので注文しない」という回答も21.1%あり、家庭弁当への愛着が見られる。

一方、保護者の回答では「当日の朝注文できる弁当」が65.5%ともっとも多く、二番目は「もっと値段が安い弁当」(39.9%)である。

このことから、家庭の事情などで急に弁当を持たせることができなくなった場合の手立てとして、当日の朝でも注文できて、より安い弁当を望んでいる傾向がある。

【生徒 N=2038】 【保護者 N=559】



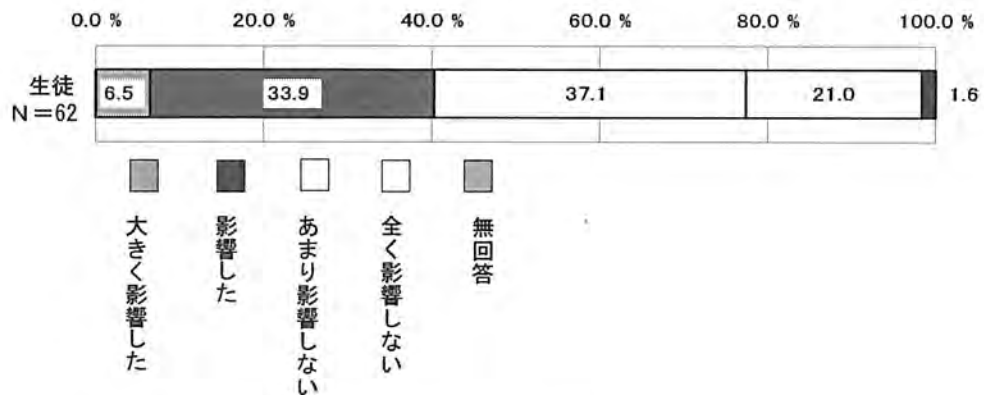
II 試行した弁当を注文した生徒の回答（試行コンセプトごとのまとめ）

1 栄養バランスについて

(問) 「栄養バランス」は注文してみようと思う気持ちにどのくらい影響しましたか。

「栄養バランス弁当」を試行した境木中学校では、注文した生徒の約6割が、栄養バランスは注文しようと思う気持ちに、「あまり影響しない」「まったく影響しない」と回答しており、生徒は「栄養バランス」については、あまり意識しないで注文している傾向がある。

※ 「栄養バランス弁当」は、生徒・保護者向けチラシの中で「前日に注文するが、教育委員会の栄養士が栄養バランスやカロリー計算をした弁当」であることをPRして試行した。



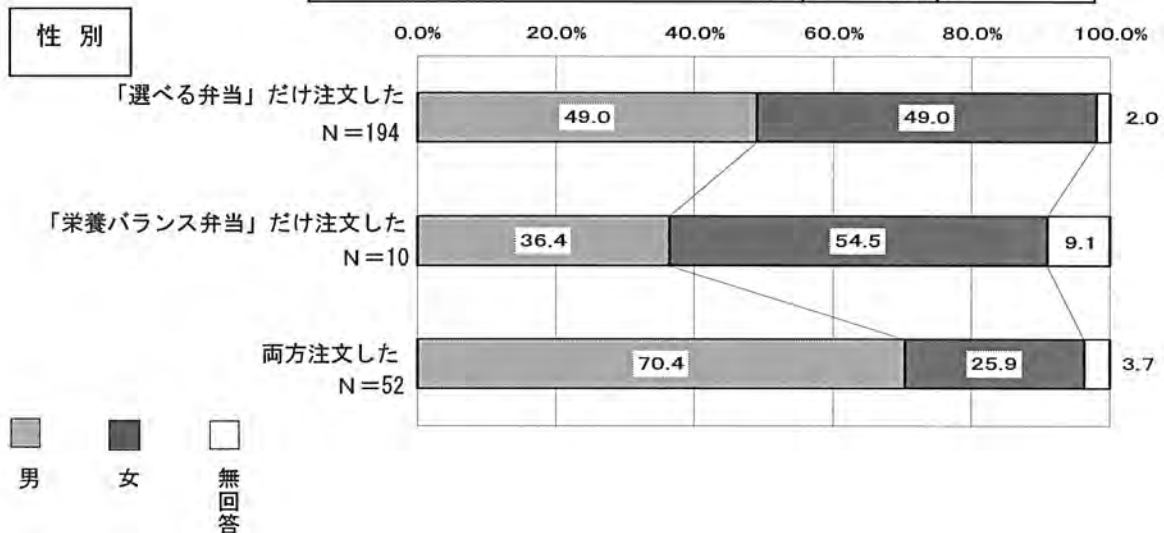
(問) 「選べる弁当」と「栄養バランス弁当」のどちらを注文しましたか。

「栄養バランス弁当」だけ注文した生徒は、わずか3.8%であり、男女比では女子の方が多かった。一方、「選べる弁当」だけ注文した生徒は、73.2%であった。

上のグラフと合わせて考えると、生徒は栄養バランスよりも、当日に注文ができて複数のメニューから自ら選べる弁当を望んでいる傾向がある。

※ 境木中学校では、「当日に注文することができ、複数のメニューから選べる弁当」と「前日に注文する栄養バランス弁当」の両方を、試行期間を分けて実施した。

	人	%
「選べる弁当」だけを注文した	194	73.2
「栄養バランス弁当」だけ注文した	10	3.8
両方注文した	52	19.6
無回答	9	3.4
N=	265	



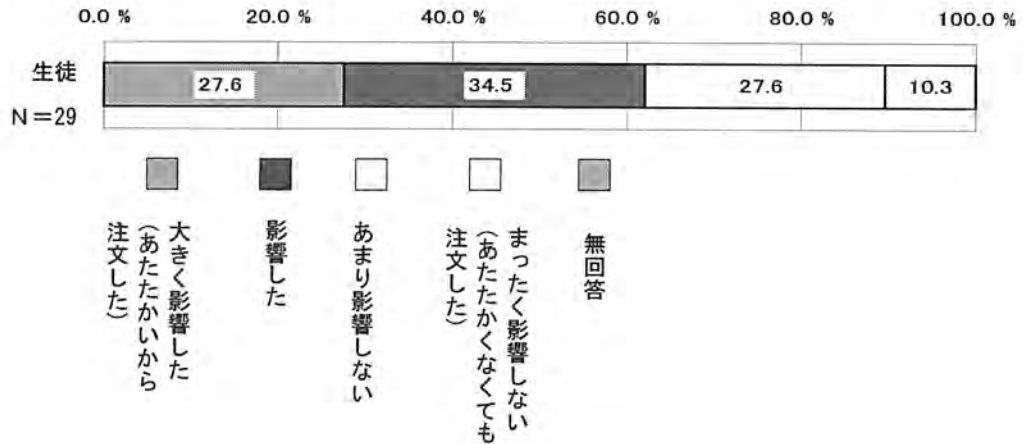
2 温かさについて

(問)「あたたかい」は注文してみようと思う気持ちにどのくらい影響しましたか。

「温かい弁当」を試行した矢向中学校では、注文した生徒の約6割が、温かさは注文しようと思う気持ちに、「大きく影響した」「影響した」と回答している。

今回の試行した「温かい弁当」は、再加熱カートを利用して提供しており、カートの設置(含む電源工事)・運転費用、運転音、設置スペースなど、通常の弁当販売とは大きく異なる条件整備が必要であった。

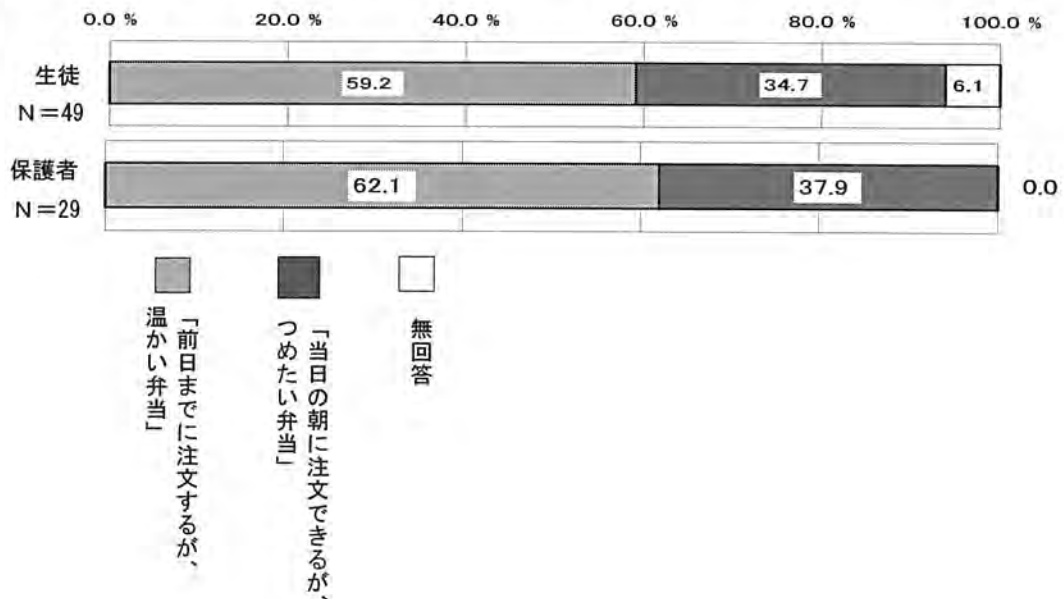
※ 今回、矢向中学校に設置した再加熱カートは、設置スペースが約3㎡、運転電源は200Vであり、設置にあたり安全衛生面からカート周囲を、施錠可能な扉付きのパーテーションで仕切り、電源工事を行った。



(問)「前日までに注文するが、温かい弁当」と「当日の朝に注文できるが、つめたい弁当」の両方があったとしたら、あなたはどちらがよいですか。

注文した生徒の約6割が、前日注文でも温かい弁当がよいと回答している。保護者の立場でも、同様の傾向である。ただし、矢向中学校で試行した2種類の弁当(「温かい弁当」、「ヘルシー弁当」)はいずれも前日注文であり、当日注文を経験していないため、注文時期への優先度は不明であるが、温かさを意識する傾向がある。

※ 矢向中学校では、「温かい弁当」と「ヘルシー弁当」は同時刻に冷たいまま学校に配達され、その後、温める弁当だけ再加熱カートで加熱して提供した。



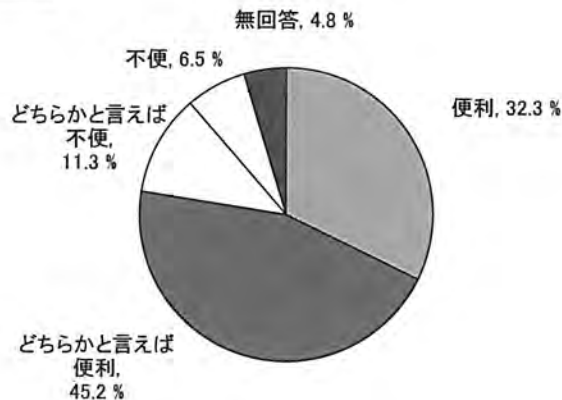
3 インターネットで注文すること（現金を学校に持っていかなくても注文できること）について

(問)「ネットで注文・学校に配達・支払は家庭で後払い」についてどう思いますか。

注文した生徒の約8割が、現金を学校に持っていかなくても注文できるインターネット注文を、「便利」「どちらかと言えば便利」と回答しており、現金を学校にもっていかなくても注文できる仕組みに利便性を感じている。

※ インターネット注文弁当は、家庭で注文した弁当が学校に届き、支払は後日業者から直接家庭に届く請求書で行う。インターネット上で公開されているメニューやカロリーなどを保護者が確認し注文できる。

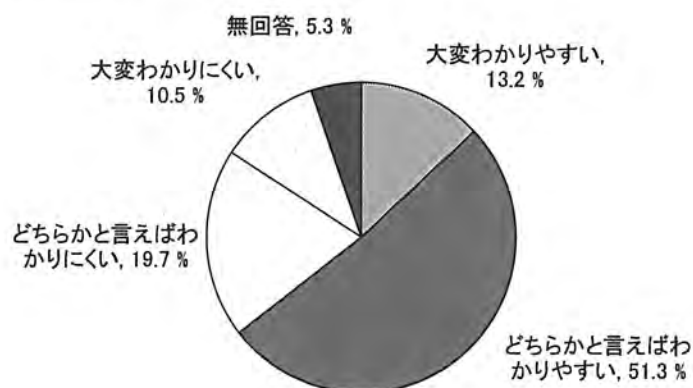
N=62



(問)「注文方法」はわかりやすかったですか。

注文した生徒の64.5%が、インターネットでの注文について、「大変わかりやすい」「どちらかと言えばわかりやすい」と回答しており、事前に必要な会員登録の手順などを簡単にする事で、より利便性がアップすると考えられる。

N=76



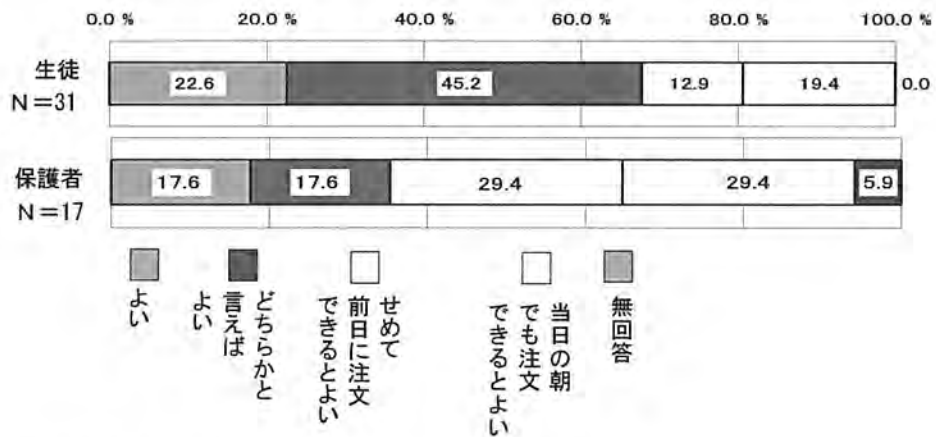
4 小学校の給食室で調理した昼食について

※ 今回の「小学校の給食室で調理した昼食」の試行条件

- ① 試行期間中の3校時の初めから5校時の終わりまで、第二音楽室を配膳室として設定し、その間は衛生的な環境の保持の観点から生徒の活動を制限した。
- ② 中学校内では、調理員による盛り付けなどの配膳業務はできないため、調理した昼食はすべて予め小学校の給食室で各食器に盛り付け、ラップをかけて中学校へ運搬した。
- ③ 生徒は、第二音楽室内でセルフサービスにて盛り付け済みの食器やパンなどを取り、トレーにのせて廊下、階段を通り自分の教室まで運んだ。
- ④ 食材の発注は小学校給食と同時期の1か月前であるため、本来は注文締め切りも1か月前であるが、今回は試行ということで1週間前に注文をとった。

(問) 「1週間くらい前に注文」についてどう思いますか。

注文した生徒の約7割は「よい」「どちらかと言えばよい」と回答しているが、保護者の約6割は「せめて前日に注文できるとよい」「当日の朝でも注文できるとよい」と回答している。このことから、保護者は、家庭の事情などで急に弁当を持たせることができなくなった場合の手立てを望んでいる傾向がある。



(問) 注文しなかった理由は何ですか。(複数回答可)

他の試行方法と比べ、「小学校の給食室で調理した昼食」では「値段が高いから」(79.3%)がきわめて高い。

	矢向中 N=349		境木中 N=212		旭北中 N=267		大鳥中 N=231	青葉台中 N=442	六ツ川中 N=300	霧が丘中 N=237	全体 N=2038
弁当・昼食の種類	温かい弁当	ヘルシー弁当	栄養バランス弁当	選べる弁当	選べる弁当	インターネット注文弁当	インターネット注文弁当	インターネット注文弁当	インターネット注文弁当	小学校の給食室で調理した昼食	
値段	400円	350円	480円	330円～480円	330円～480円	500円	500円	500円	500円	650円	
注文しなかった理由として、「値段が高いから」と回答した割合(%)	19.8		34.0		14.6		24.7	29.0	39.3	79.3	32.9

Ⅲ 試行した弁当の値段への回答のまとめ

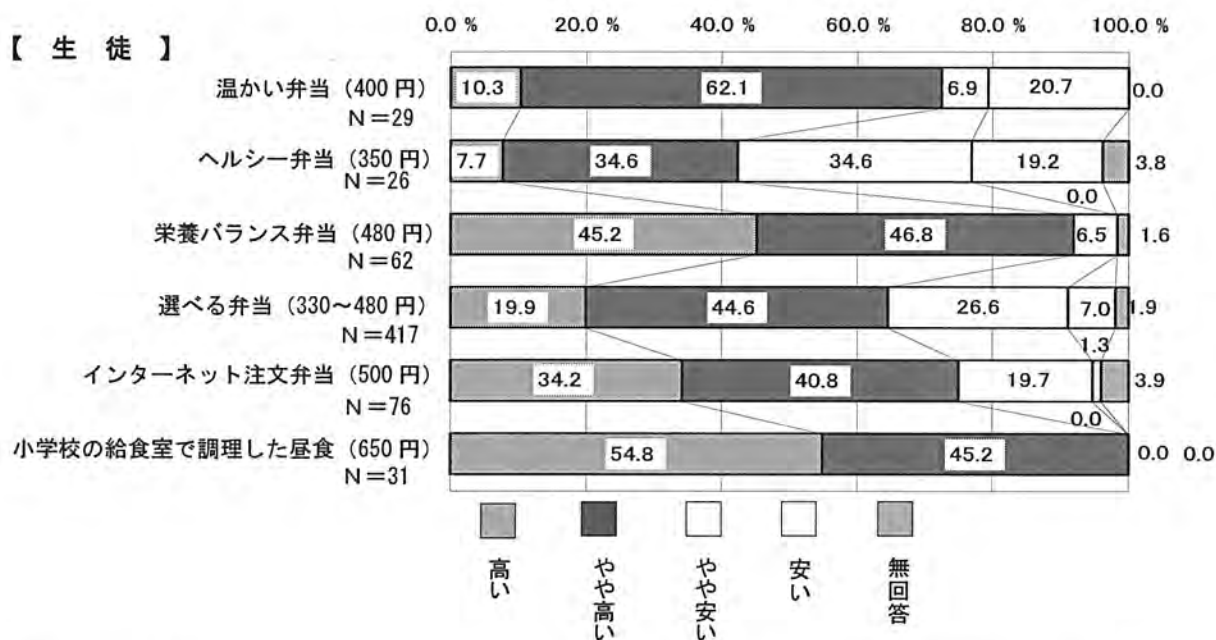
(問) 値段はどうでしたか。

今回モデル試行した弁当を実際に食べた生徒に値段について聞いたところ、「高い」と回答した割合は、「小学校の給食室で調理した昼食」(54.8%)、「栄養バランス弁当」(45.2%)、「インターネット注文弁当」(34.2%)の順である。

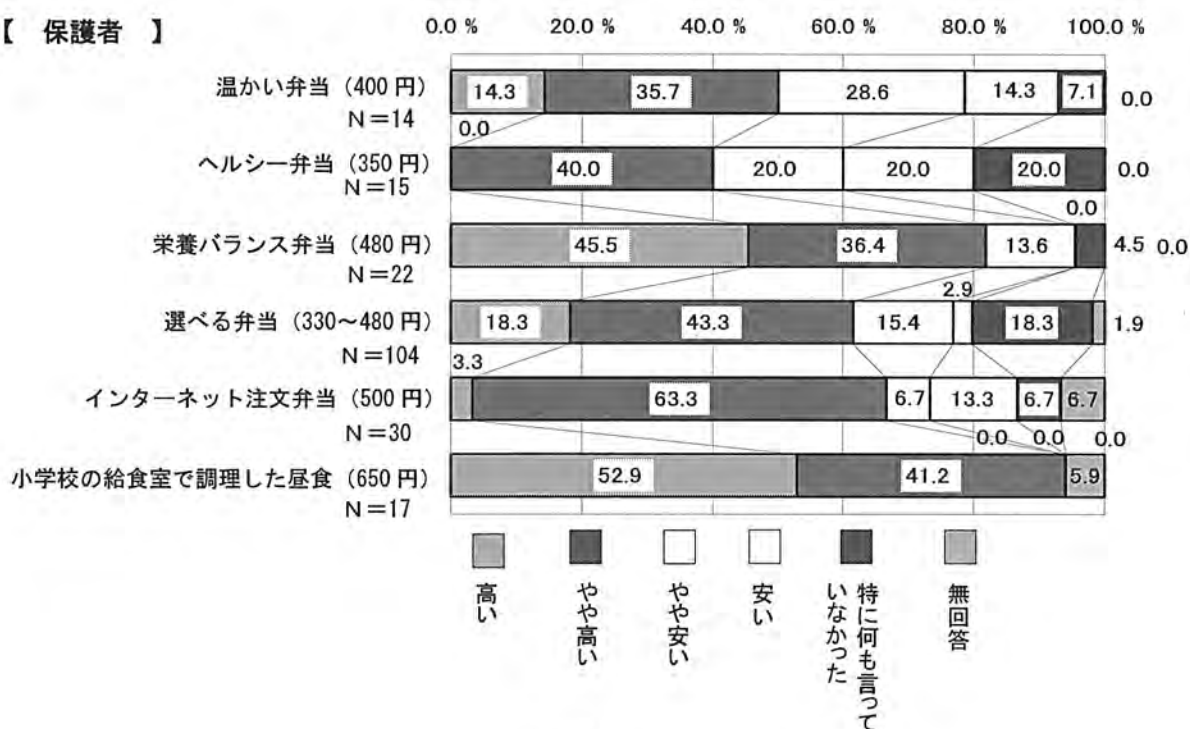
「インターネット注文弁当」は「栄養バランス弁当」より20円高いが、「高い」と回答した割合は11ポイント低く、生徒は値段だけでなく弁当の内容も勘案して評価している傾向がある。

また、「インターネット注文弁当」は生徒の34.2%は「高い」と回答しているが、保護者ではわずか3.3%であることから、実際に食べた子どもの感想と、案内チラシの写真などからの保護者の受け止め方には違いがある。

【 生徒 】



【 保護者 】



モデル試行のまとめ

9割以上の生徒が毎日または週3～4回、家庭から弁当を持参している現状*の中で、今回のモデル試行の弁当等を注文した生徒は4.5%であった。これは、家庭弁当の定着率の高さを示すとともに、平成23年度調査結果*と同様の傾向を示している。

《注文しなかった理由》

- ・ 「家の弁当がいいから」(40.8%)
- ・ 「前日までに注文するのが面倒だから」(38.0%)
- ・ 「値段が高いから」(32.9%)

※ 平成23年度「中学校の昼食に関するアンケート」

- ・ 家庭弁当を、「毎日」持参している生徒は81.7%であり、「週3～4日」と合わせると96.2%となっている。

1 アンケート結果による生徒・保護者等の意向

(1) 生徒の意向

- 値段が安いことや複数のメニューから選べる弁当を望んでいる。
- 当日の朝でも注文できる弁当を望んでいる。
- 温かさは意識するが、栄養バランスはあまり意識していない。
- 生徒は、現金を学校に持っていかなくても注文できる「インターネット注文」を「便利」と感じている。

(2) 保護者の意向

- 当日の朝でも注文できることを望んでいる。
- 値段が安い弁当を望んでいる。

(参考) 保護者は栄養バランスには関心がある。

平成23年度「中学校の昼食に関するアンケート」において、栄養バランスを重視すると回答した割合が高い。

(3) 教員の意向

- 複数のメニューから生徒が選べる弁当を望んでいる。
- 生徒の昼食にとって必要なこととして、「栄養バランス」「親の手作り弁当」「当日注文できる仕組み」「現金を学校に持ってこなくてすむ仕組み」「注文数が少なくても(たとえ1食でも)毎日確実に提供できる仕組み」をあげている。

2 小学校の給食施設を利用した昼食の提供について

- (1) 小学校の給食食材を活用することから、注文を1週間以上前にとる必要があること
 - (2) モデル実施結果、調理・運搬・配膳等にかかる経費から昼食代金が高くなること
 - (3) 運搬方法や配膳場所の衛生環境等について食品衛生法の制限があること
- などから、実施にあたっては大きな課題がある。